

	分野	問題文	1	2	3	4	回答
1	陰陽	次のうち正しいものはどれか。	陽中の陽は肝である	陰中の陰は腎である	陰中の陽は脾である	陰中の至陰は心である	
2	陰陽	次のうち陰陽可分の法則の中で陰に属するものを選びなさい。	入	乾燥	奇数	天	
3	陰陽	次のうち陰陽可分の法則の中で陰に属するものを選びなさい。	凸	赤	物質	背	
4	陰陽	次のうち陰陽可分の法則の中で陽に属するものを選びなさい。	月	柔	下	東	
5	陰陽	次のうち陰陽可分の法則の中で陽に属するものを選びなさい。	血	水	南	形態	
6	陰陽	陽極を表しているのはどれか。	春分	夏至	秋分	冬至	
7	陰陽	質的变化を表すものを選びなさい。	陰陽転化	陰陽消長	陰陽可分	陰陽制約	
8	陰陽	量的変化を表すものを選びなさい。	陰陽転化	陰陽消長	陰陽可分	陰陽制約	
9	陰陽	陰虚すれば陽実し、陽虚すれば陰実するとされる陰陽の相互関係はどれか。	陰陽転化	陰陽消長	陰陽可分	陰陽制約	
10	陰陽	陰極まれば陽となり、陽極まれば陰となる陰陽の相互関係はどれか。	陰陽転化	陰陽消長	陰陽可分	陰陽制約	
11	五行	経脈における五行の関係について誤っている記述はどれか。	腎経の母経は肺経である。	膀胱経の子経は胆経である。	肺経の相克の経は脾経である。	心経の相生の経は肝経である。	
12	五行	五行色体で相生関係にある組合せはどれか。	代一石	歩一坐	宮一商	臭一声	
13	五行	五行色体で誤っている組み合わせはどれか	涙・語・久視・風	口・意・歌・呑・宮	腥・燥・白・皮毛・商	焦・汗・喜・笑・徵	
14	五行	五声と五音の組み合わせで正しいのはどれか。	呼一羽	言一角	歌一徵	哭一商	
15	五行	五行の色体表の組み合わせで誤っているのはどれか。	木一風一青一魂	金一燥一白一魄	土一湿一黄一意	火一暑一赤一精	
16	五行	相克関係でつながっているのはどれか。	風一湿一暑	宮一羽一徵	苦一甘一辛	魄一魂一神	
17	五行	五味と五音の組み合わせで正しいのはどれ	辛一宮	酸一角	甘一徵	鹹一羽	
18	五行	五味の過食で悪影響を受けやすく反映されやすいのはどれか。	五神	五官	五華	五勞	
19	五行	五華のうち、血余であるものを選びなさい。	爪	唇	毛	髮	
20	五行	聞診で診るものを選びなさい。	五臭	五色	五液	五味	
21	八綱	実証の症状でないのはどれか。	短気	声が大き	弦脈	拒按	
22	八綱	八綱弁証で病性を示すのはどれか	寒熱	陰陽	表裏	虚実	
23	八綱	陰虚の症状でないのはどれか	潮熱	手足のほてり	自汗	盗汗	
24	八綱	陽虚の症状で適切でないのはどれか。	小便不利	四肢厥冷	自汗	畏寒	
25	八綱	疾病の性質を示すのはどれか。	表裏	寒熱	虚実	陰陽	
26	八綱	表証の症状でないのはどれか	頭痛	悪寒発熱	弦脈	関節痛	
27	八綱	虚証の症状で正しいのはどれか	拒按	激痛	自汗	脈有力	
28	八綱	病気の勢いをみるのはどれか	陰陽	虚実	寒熱	表裏	
29	八綱	熱証でみられないのはどれか	五更泄瀉	便秘	口苦	消穀善飢	
30	八綱	次のうち、誤っている組み合わせはどれか。	表証 — 無汗	寒証 — 舌質淡	実証 — 脈数	虚証 — 自汗	

	分野	問題文	1	2	3	4	回答
31	気血津液	津液について誤っているのはどれか。	津液の源は飲食物である。	体温調節に関与する	皮膚に潤いを与える	赤色の液状物である。	
32	気血津液	心気が血を全身に運ぶのはどれか。	固摂作用	温煦作用	防御作用	推动作用	
33	気血津液	血について誤っているのはどれか。	営気と共に脈中を流れる。	後天の精から作られる	肺の統血作用が弱まると出血する	肝・心との関係が深い	
34	気血津液	宗気について適切なのはどれか。	胸中に宿る	脈外をめぐる	経絡の機能を維持する	栄養を主る	
35	気血津液	気について誤っている記述はどれか	衛気は水穀の精気のことをいう	真気は温煦作用を持つ	宗気は胸中に集まる	営気は血とともに脈中を流れる。	
36	気血津液	血について誤っているのはどれか。	肝に貯蔵される	血の素材は津液と営気である	夜、心に戻る	脾が血を生成する。	
37	気血津液	気滞の症状でないのはどれか	胸苦しい	息切れ	腹部の脹った痛み	イライラ	
38	気血津液	衛気について誤っているものを選びなさい。	温煦作用を持つ。	脈外を巡り皮毛を潤す。	陽性の気である。	血の構成成分である。	
39	気血津液	血を脈外に漏らさないようにするのはどれか。	推动作用	温煦作用	防御作用	固摂作用	
40	気血津液	津液について誤っているのはどれか	津は体表部を潤す	液は粘り気がある	津は陰性の水分である	津液は脾胃で作られる	
41	気血津液	血について誤っているのはどれか。	全身を循環する	脈外を流れる	水穀の精微から化生して作られる	滋養・滋潤作用がある	
42	気血津液	気虚の症状はどれか	抑うつ感	息切れ	腹部の脹った痛み	イライラ	
43	気血津液	血瘀証の特徴でないのはどれか	皮膚暗紫色	少腹急結	月経は血塊を伴う	遊走性の痛み	
44	気血津液	陽虚の症状はどれか。	口や喉の乾燥	手足のほてり	小便短赤	遅脈	
45	気血津液	気虚証の症状ではないのどれか	短気	懶言	刺痛	疲労倦怠感	
46	気血津液	血虚証の症状はどれか	月経後期	腹部の腫瘤	四肢厥冷	顔色がどす黒い	
47	気血津液	固摂作用と関係がないのはどれか	肝気	脾気	肺気	腎気	
48	気血津液	気滞の症状でないのはどれか	物忘れ	脹痛	噯気	腹部膨満感	
49	気血津液	営気について誤っているのはどれか。	後天の気から得られる	水穀の精気のことである	津液を血に変化させる	肝に蔵される	
50	気血津液	次の気血津液弁証とその所見についての組み合わせで誤っているのはどれか。	気陷証 — 脈弱	気滞証 — 脈遅	血熱証 — 脈緊	痰濁証 — 脈滑	
51	四診	臨終の兆しとされるものを選びなさい。	無神	有神	神衰	仮神	
52	四診	舌診における臓腑配当について正しいものを選びなさい。	舌根—肝胆	舌尖—心	舌辺—腎	舌辺—肺	
53	四診	問診で脾胃湿熱の際見られる味覚異常を選びなさい。	口淡	口苦	口酸	口甜	
54	四診	頭痛分類で後頭部が痛む場合障害されている経脈を選びなさい。	太陽経	陽明経	少陽経	厥陰経	
55	四診	気滞の場合の痛みの特徴を選びなさい。	隠痛	酸痛	脹痛	刺痛	
56	四診	舌診で血虚の所見として考えにくいものを選びなさい。	裂紋	淡舌	瘦薄	胖大	
57	四診	実寒証の場合見られる脈はどれか。	遅脈	緊脈	数脈	洪脈	
58	四診	腹証とその局所への治療穴との組み合わせで誤っているのはどれか。	心下痞硬—巨闕	胸脇苦満—期門	腹裏拘急—天枢	小腹不仁—下脘	
59	四診	おくびについて正しい記述はどれか。	肺気が鼻に上衝して起こる	胃気の上逆によって起こる	肝鬱気滞で起こる	外感病で起こる	
60	四診	痛みの性質と病証との組み合わせで誤っているのはどれか	酸痛—虚証	重痛—湿証	刺痛—瘀血	隠痛—気滞	

	分野	問題文	1	2	3	4	回答
61	病因病機	六淫で心下満を引き起こすのはどれか	風邪	湿邪	寒邪	燥邪	
62	病因病機	外邪に対する防御的役割をするのはどれか。	宗気	経気	衛気	営気	
63	病因病機	外邪で症状がよく変化する性質を持つのはどれか。	燥邪	湿邪	熱邪	風邪	
64	病因病機	六淫とその性質との組み合わせで誤っているのはどれか。	湿邪—重く停滞しやすい	熱邪—収斂作用を持つ	暑邪—気と津液を消耗する	燥邪—津液を損傷しやすい	
65	病因病機	六淫とその説明で正しいのはどれか。	暑邪—気を損傷しやすく湿を伴いやすい	寒邪—遊走性があり上部に侵入する	風邪—直接臓腑を犯しやすい	湿邪—凝滯性があり痛みを引き起こす	
66	病因病機	寒邪について正しい記述はどれか	百病の長とも言われる	臓腑に直接侵入することもある	湿邪を伴いやすい	瘀血の原因となる	
67	病因病機	次のうち正しいのはどれか。	火邪は腫瘍を形成しやすい	暑邪は陰の性の邪気	湿邪は人体の上部を犯しやすい	風邪は陰の邪気である	
68	病因病機	次の病因のうち内傷病因に含まれるものを選びなさい。	六淫	痰湿	七情	外傷	
69	病因病機	次のうち陽性の邪でないものを選びなさい。	風邪	湿邪	燥邪	火邪	
70	病因病機	風邪の性質を選びなさい。	下注性	開泄性	重濁性	昇散性	
71	五臓	五臓の生理機能について誤っている記述はどれか。	肝は筋を主る	心は血脈を主る	脾は運化を主る	肺は降濁作用を主る	
72	五臓	臓腑と生理作用の組み合わせで正しいのはどれか。	肺—治節	腎—統血	大腸—水と固形の分別	胆—水穀の受納	
73	五臓	肺の臓について正しいのはどれか。	第5胸椎に付く	口唇に開きゅうする	作強の官	宣発を主る	
74	五臓	小腸について誤っているのはどれか。	受盛の官	闕門で大腸に連なる	清濁を分ける	中焦に属する	
75	五臓	肝の病症に属するのはどれか。	息切れ	手足の冷え	のどのつかえ	頻尿	
76	五臓	臓腑について誤っている組み合わせはどれか。	腎—二陰に開竅する	胆—作強の官である	胃—腐熟を主る	肺—水道を主る	
77	五臓	次のうち組み合わせで誤りはどれか	肝—中正の官・決断出づ	心—君主の官・神明出づ	脾胃—倉廩の官・五味出づ	大腸—伝導の官・変化出づ	
78	五臓	脾の病証として適切でないものはどれか	全身倦怠感	消化不良	性欲減退	腹部膨満感	
79	五臓	肺の生理作用で誤っているのはどれか。	気を主る	肅降を主る	納気を主る	皮毛を主る	
80	五臓	奇恒の腑に属するのはどれか。	骨	筋	肉	皮	
81	五臓	五臓の病証で誤っている組み合わせはどれか。	心—譫語	脾—脱肛	肺—陽萎	腎—五更泄瀉	
82	五臓	心の病証でないのはどれか。	動悸	不眠	小便の異常	健忘	
83	五臓	五臓とその症状の組み合わせで誤りはどれか。	肝—汗をよくかく	脾—筋肉が痩せる	肺—体臭が生臭い	心—顔色が赤い	
84	五臓	降濁を主るのはどれか	脾	胃	大腸	小腸	
85	五臓	脾の症候ではないものはどれか	食欲不振	味覚異常	筋のひきつり	むくみ	
86	五臓	呼吸に関与しているのはどれか	肝	腎	脾	心	
87	五臓	表裏関係にある組み合わせはどれか	相傳の官—伝導の官	君主の官—作強の官	將軍の官—州都の官	倉廩の官—受盛の官	
88	五臓	臓腑について誤っている記述はどれか	肺は魄を蔵する	心包は命門とも呼ばれる	脾は後天の本となる	三焦は体温調節の作用がある	
89	五臓	五臓について誤っている記述はどれか	実質性器官である	脊柱に付着する	精気をたくわえる	水穀を受け入れる	
90	五臓	脾の生理作用で誤っているのはどれか。	統血作用	津液の生成	治節を主る	昇清作用	